

第3回 中心市街地まちづくりワークショップ実施結果

本ワークショップは、「中心市街地グランドデザイン」のまちの将来像の実現に向けて、様々な立場の人たちが共に中心市街地のまちづくりについて考えるために開催しました。今回は、第2回で整理したアイデアをワークシートにまとめ、グループ毎に企画発表しました。その後、発表を聞いた参加者全員からのフィードバックを付箋に記入して取りまとめ、意見交換を行いました。最後に、都市計画に携わっているゲストの方々から講評をいただきました。

第3回 アイデアを企画にして発表しよう

【日時】2023年1月15日（日） 13：30～16：00

【会場】まなび創造館 研修室

【参加者数】28人

【テーマ】中心市街地をもっと楽しめる場所にするために私たちがやってみたいこと

【プログラム】

- 1.挨拶
- 2.発表準備
- 3.グループ発表
- 4.意見交換
- 5.グループPR
- 6.ゲストからの講評
- 7.その他

▶発表・意見交換の様子



グループD / ストリートファニチャー

みんなで作る ストリート ファニチャー

中心市街地まちづくりワークショップ企画案

2023/1/15

グループD



※イメージ写真を活用したかったため、写真の加工費で使いこぎりました。

ビジョン

ストリートファニチャーを設置して

そこで過ごす人が増えることで

シンボルロードがにぎわい

中心市街地がもっと活力があるまちになります。



企画想定効果

- 作成イベントの参加者**
 - 自分が作ったものが置かれる街への愛着
 - イベントによるさまざまな交流の機会創出
- ベンチなど利用者**
 - 新しく交流できる、くつろげる場所ができる
 - 休憩場所が増えることにより歩く距離が広がる
- 小牧市**
 - 市民の屋内施設利用が多い中、屋外に出るきっかけになる
 - 市外から来た人などに、街のにぎわいが見える・依る

グループE / 商品

ワーク01.企画名を「ひとこと」でどうぞ！

企画名
小牧市の知名度爆アゲ銘菓プロジェクト
 ~地産・地消~

ワーク02.ビジョンを描いてみましょう！

小牧の生産食料 (枇杷玉など) を利用して市内の企業とコラボして商品化して、ここで売ります。

地域の活性化を図り、小牧の知名度を高める(状態)になります。

中心市街地がもっと **訪れたいまち** になります。

ワーク03.その企画をすることでどんな価値や効果を生み出しますか？

〈誰に〉
 小牧を訪れた人
 市内の企業
 小牧市民

〈価値効果〉
 小牧ブランド
 ⇒ プレミア商品
 作り手と買い手の笑顔
 楽しいまち
 にぎわい

ワーク04.企画を具体的にしていましよう！

企画内容 (絵や図を描いてもOK)

5
 実現のため

★ワークシートで作った企画を参考に、令和5年度は社会実験につなげていきます。